

令和 5 年度
(2023 年度)

久 御 山 町 一 般 会 計

予算の概要及び主な事業



久 御 山 町

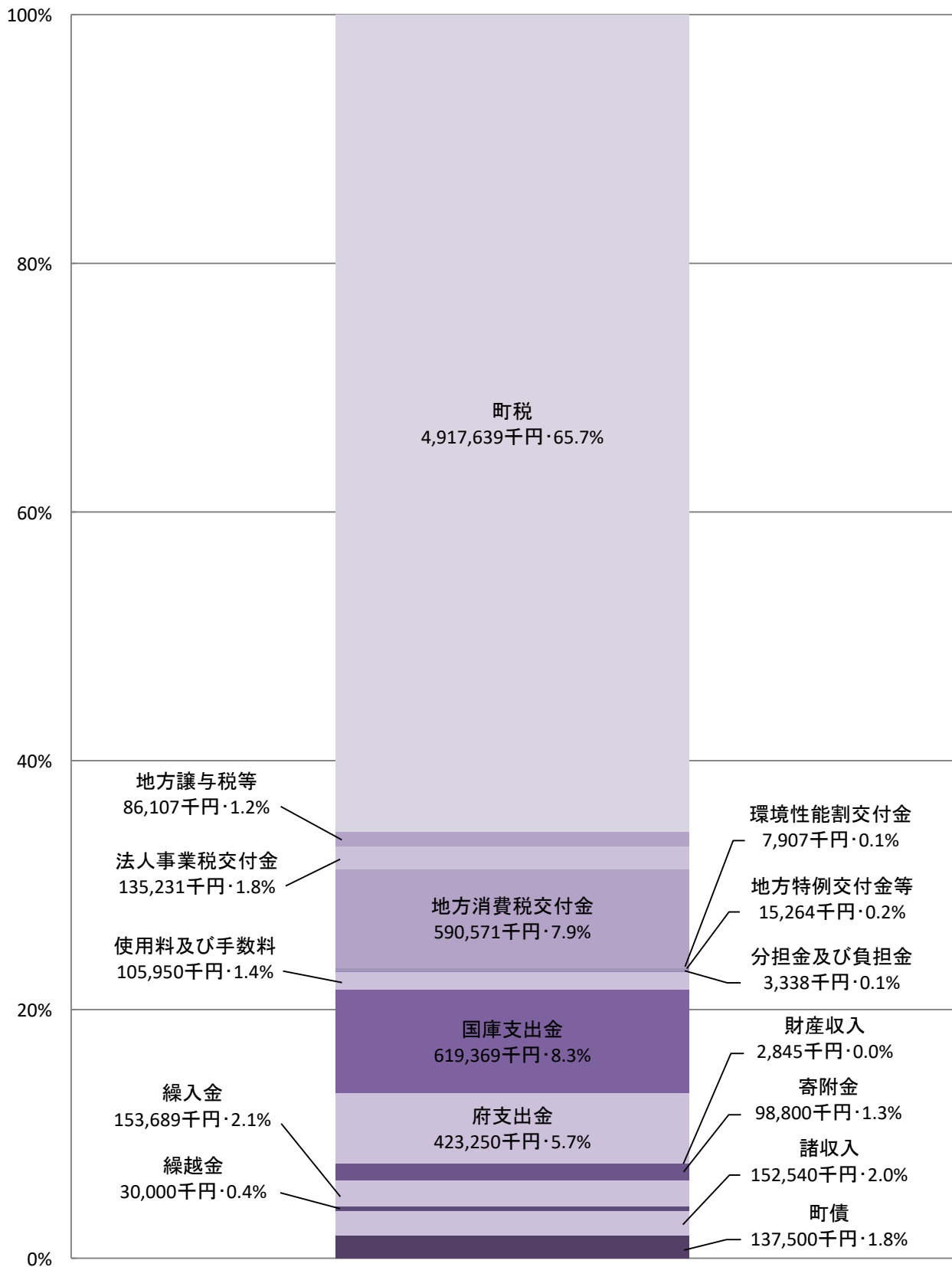
会計別予算総括表	1
当初予算構成図	2
当初予算案（予算の概要）	5
主な事業	13
消費税引上げ分に係る地方消費税交付金 （社会保障財源化分）充当表	33

令和5年度 会計別予算総括表

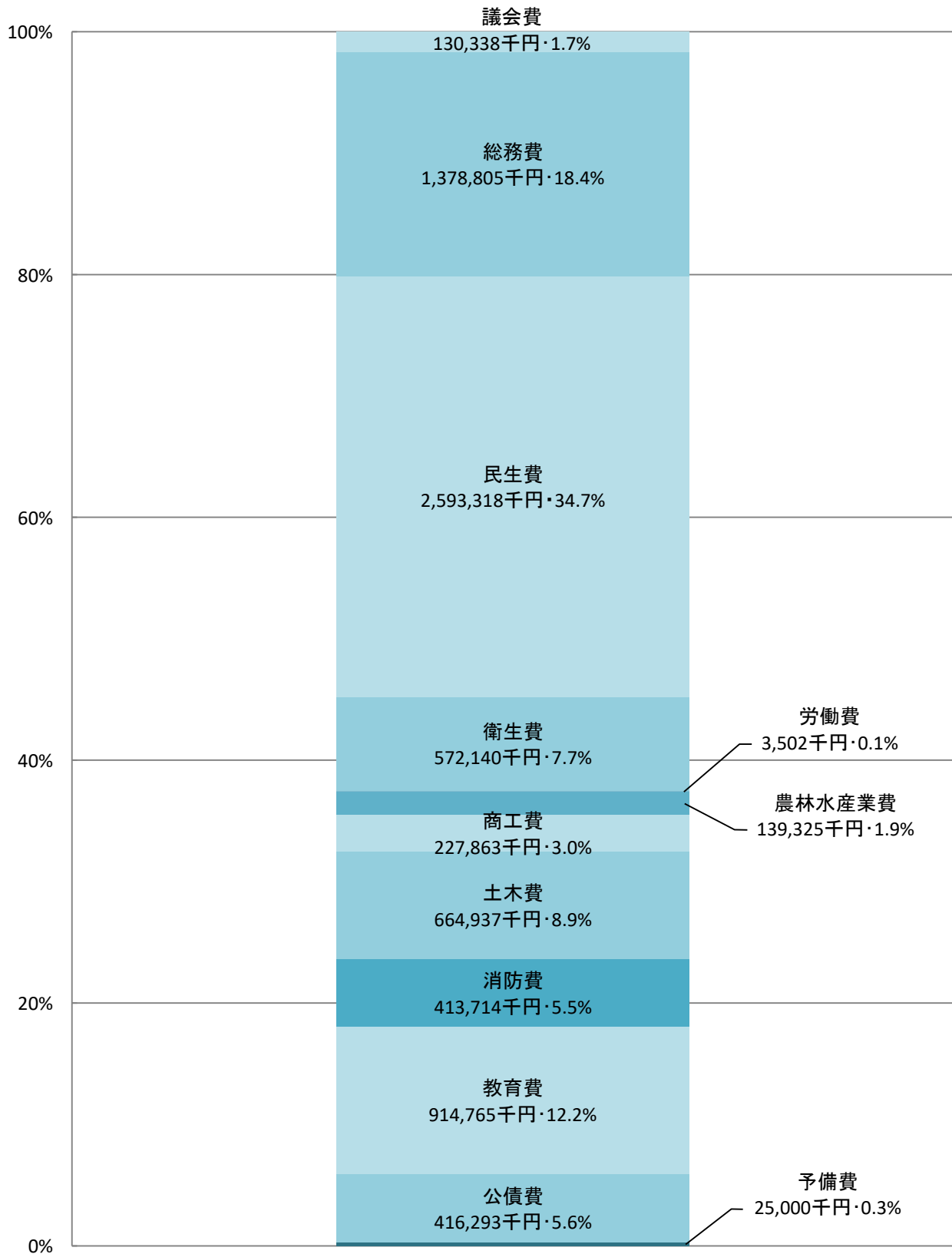
(単位：千円)

会 計 別	本 年 度 当 初 予 算 額 (A)	前 年 度 当 初 予 算 額 (B)	対前年度 増 減 額 (C) = (A) - (B)	対前年度 増 減 率 (%) (C) / (B) × 100		
一 般 会 計	7,480,000	7,911,000	▲ 431,000	▲ 5.4		
特 別 会 計	国 民 健 康 保 險 (民 事 健 業 勘 定)	1,911,400	1,976,300	▲ 64,900	▲ 3.3	
	三 郷 山 財 産 区	20,360	12,420	7,940	63.9	
	介 護 保 険	保 險 事 業 勘 定	1,657,700	1,604,300	53,400	3.3
		介 護 サービス 事 業 勘 定	12,000	12,100	▲ 100	▲ 0.8
	後 期 高 齢 者 医 療	312,200	300,800	11,400	3.8	
	計	3,913,660	3,905,920	7,740	0.2	
企 業 会 計	水 道 事 業	941,244	939,517	1,727	0.2	
	下 水 道 事 業	1,287,590	1,107,673	179,917	16.2	
合 計	13,622,494	13,864,110	▲ 241,616	▲ 1.7		

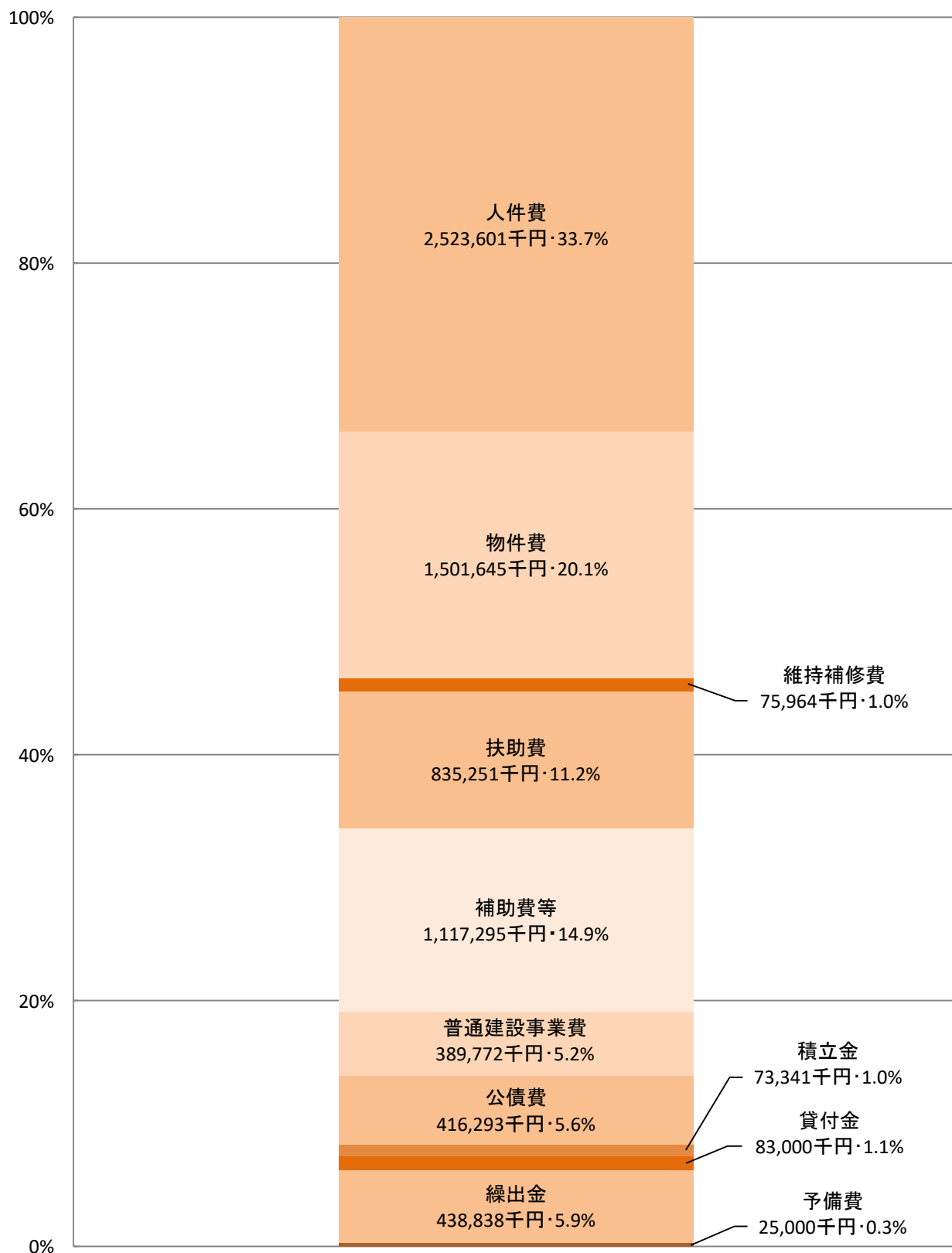
令和5年度一般会計当初予算(歳入)構成図 [7,480,000千円]



令和5年度一般会計当初予算(歳出・目的別)構成図 [7,480,000千円]



令和5年度一般会計当初予算(歳出・性質別)構成図 [7,480,000千円]



令和5年度 久御山町一般会計 当初予算案

予算額	74億8千万円 (前年度当初予算 79億1千1百万円)
増減額	4億3千1百万円の減
伸率	▲5.4%



久御山町

◎ 予算の基本方針

人と人との『絆^{きずな}の再構築』予算

コロナ禍において希薄化した「人と人との絆」を取り戻し、誰もが未来に夢と希望を持ち、「次代に誇れる わがまち『くみやま』」を住民の皆さまと共に創造していくため、「絆の再構築予算」と位置付け、予算を編成しました。

各施策の推進に当たっては、コロナ禍や物価高騰による社会経済状況を踏まえ、施策の事業効果や優先度を見極め、3期目の公約『「歴史の創造 く・み・や・ま 夢実現計画」55の宣言』とまちづくりの基本指針となる『第5次総合計画』の実現に向け、力強く取り組むものとします。

◎ 予算の概要

人と人との「絆の再構築」を推進するための新規施策をはじめ、子育て応援定期便の実施や子育て支援医療費助成の高校生までの無償化など子育て支援策の一層の充実や、自治会など地域コミュニティの活性化支援、総合防災訓練や内水排除対策など安全・安心の取組、産業・住宅立地に向けた新市街地（みなくるタウン）整備の推進、がんばる農家の応援や「ものづくりの苗処」の展開など産業振興の取組、やすらぎのまちづくりとして「まちのにわ構想」や「歩くまちくみやま」の推進、また、地域包括ケアシステムの機能強化や、保育・教育力の向上に向けた取組などに重点的に予算配分しています。

『第2期総合戦略』については、久御山モデルの「地域共生社会」を基本理念とする全世代・全員活躍型『生涯活躍のまち』構想の活動拠点となる「全世代・全員活躍まちづくりセンター」の設計図による外観がみえてきました。総合戦略では新たに「**脱炭素社会の実現**」に向けた視点も加える中で、「全世代・全員活躍のまちづくり」を横断的目標に掲げ、「SDGs」の理念である「だれひとり取り残さない持続可能なまちづくり」を着実に進めます。

◎ 予算の体系

I 人と人との「絆の再構築」の推進

II 『歴史の創造 く・み・や・ま 夢実現計画』 55の宣言の実現

- 1 くらしを守る安全・安心のまちづくり
- 2 みらいに進化するまちづくり
- 3 やすらぎのまちづくり
- 4 まなびと文化のまちづくり

3

I 人と人との「絆の再構築」の推進

項目計1,909万円

※〔 〕内数字は「主な事業」の番号

- ① 地域の絆を深める防災訓練 [21] 448万8千円
※ 昭和28年の水害から70周年の節目として、あらためて防災意識向上の取組（総合防災訓練や水害70周年事業）を実施
- ② 地域のきずな再構築支援補助事業の創設<<新規>> [18] 250万円
※ 地域のきずなをつなぐための取組や、地域の課題解決に向けた取組を支援
- ③ 人と人をつなぐまちのがっこう開催支援 [92] 713万6千円
※ すべての世代の人が集まり、活躍し、絆を深める場に！
- ④ 「絆の再構築 地域で子育て！」推進事業<<新規>> [37] 100万円
※ 地域子育てシンポジウムの開催、地域で子どもと子育てを支えるモデル事業補助
- ⑤ 子育て応援定期便事業の創設<<新規>> [57] 396万4千円
※ おむつ等育児用品の配布と、育児の疑問や悩みを聞くアウトリーチ型の取組



総合防災訓練(前回)



まちのがっこう 2022

1 くらしを守る安全・安心のまちづくり -①-

項目計1億2,786万円

※〔 〕内数字は「主な事業」の番号

1) 防災・防犯対策の強化

- ① 災害時緊急情報システムの確実な運用 [21] 515万7千円
 ※ 同報系防災行政無線・登録型戸別受信システム周知・登録促進
- ② 防犯カメラ 自治会設置補助等 [26] 180万円
- ③ 地域コミュニティの活性化
 ・ 自治会活性化に向けた自治会カルテの分析 [18] 49万6千円



自治会ヒアリング

2) 広域的な安全安心対策

- ① 内水排除対策の推進 [下水道事業会計へ移行]
 - ・ 佐山排水機場施設(ポンプ)更新工事 [2期工事] 3,270万円
 - ・ 中央公園・荒見調整池詳細設計 2,870万円
 - ・ 新市街地みなくるタウン・大内貯留管基本設計 2,060万円
- ② 消防の広域化の推進
 - ・ 消防指令センター共同運用に向けた設計業務負担金 [95] 42万円

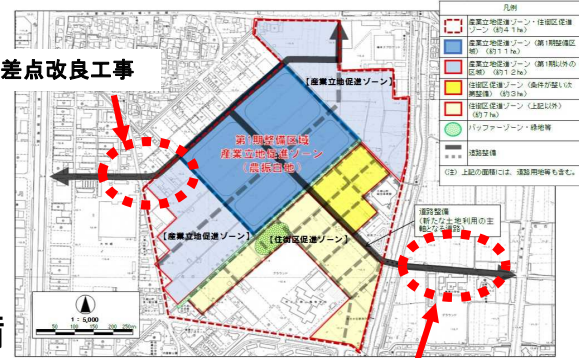
1 くらしを守る安全・安心のまちづくり -②-

3) 公共インフラ等の計画的な整備

- ① 適正な施設管理運営の推進
 - ・ 橋梁長寿命化修繕計画改定業務 [83] 1,310万円
 - ・ 公園長寿命化計画策定業務<<新規>> [91] 775万5千円
- ② 温暖化防止活動事業の推進
 ※ 環境基本条例に基づき、持続的に発展していく脱炭素社会の構築
 - ・ 久御山町環境基本計画(地球温暖化対策実行計画「区域施策編」含む)の策定 800万円 (R4繰越事業)
 - ・ 環境政策プロモーション事業<<新規>> [62] 473万円
- ③ 中学校体育館空調設置工事基本設計策定<<新規>> [110] 440万円

1) 新市街地『みなくるタウン』の整備推進

産業立地促進ゾーン及び住街区促進ゾーンの将来土地利用・整備計画(案)



① 土地区画整理組合設立支援 [88]

※ 産業立地促進ゾーン第1期整備地区における土地区画整理組合設立支援

※ 産業立地促進ゾーン第2期整備地区及び住街区促進ゾーンにおける土地区画整理準備組合設立支援

1,780万9千円

② 基幹道路整備に係る交差点改良工事・用地整備

6,550万2千円

③ 市街化調整区域優良田園住宅等可能性調査<<新規>> [88] 515万9千円

2) 「地域公共交通網形成計画」の推進

- ・ 大久保中書島線 路線運行補助 [89] 103万8千円
- ・ のってこタクシー特例運行(御牧の一部地区から京阪淀駅への区間) [90] 268万6千円(全体事業費)
- ・ バス交通の利便性向上 バス停上屋(シェルター)設置 [89] 761万2千円

2 みらいに進化するまちづくり -②-

3) 第2期産業振興計画「くみやま夢トライプラン」の推進

① 「ものづくりの苗畑」事業 [76]

- ・ 産業大使任命による町内産業情報の発信 15万円
- ・ 就域ディレクターの設置(人材確保支援) 440万円
- ・ 小規模企業者ホームページリニューアル補助 250万円
- ・ 就労・奨学金返済一体型支援事業費補助 45万円

② 創業支援事業 [78]

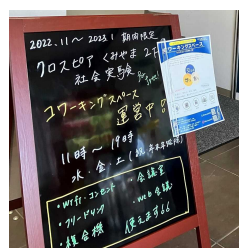
- ・ 創業支援ビジネスプランコンテスト補助 300万円
- ・ 創業資金借入利子補給 300万円

③ 久御山ブランドの推進・がんばる農家の応援 [65-66]

- ・ GAP認証取得に対する補助<<新規>> 50万円
- ・ 肥料高騰対策支援(水稲)<<新規>> 416万円
- ・ 特産品開発等支援<<新規>> 150万円
- ・ 野菜出荷組合袋詰めフィルム補助 69万8千円

4) 久御山ファンの獲得と賑わいの創出

- ・ クロスピアくみやま利活用社会実験の実施 [75] 638万円
- ・ ふるさと納税 PRパンフレット作成<<新規>> [7] 60万5千円



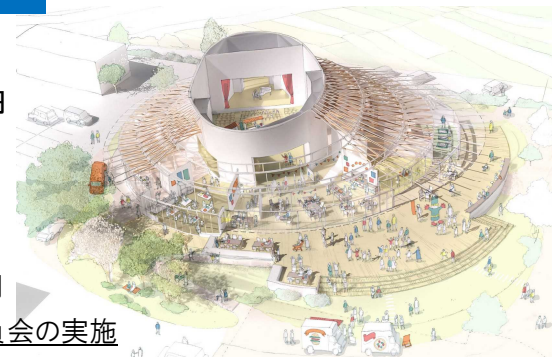
社会実験
(コワーキングスペース)

3 やすらぎのまちづくり -①

項目計2億5,845万円

1) 全世代・全員活躍まちづくりセンターの整備

- ・ 整備運営に係るアドバイザー業務 [15] 506万円
 - ・ 役場外構・駐車場整備工事 [15] 1億6,565万3千円
 - ・ 建物整備工事 [15]
〔継続費の設定(令和5~7年度) 27億6,500万円〕
 - ・ 開館準備事業 [121] 1,212万3千円
- ※ 開館に向けた事業実施計画やブランディングの検討、企画運営委員会の実施



まちづくりセンター イメージ図

2) 希望に応じた定住の支援

「まちのにわ構想」中央公園拡充整備事業

- ・ 事業者公募等支援業務 [92] 3,171万円

3) 健康でアクティブな憩いのある生活の実現

「歩くまちくみやま」の推進

※ 生涯にわたる心身の健康づくりと病気・介護の予防

- ・ 歩くまちイベント、ウォーキングインストラクター養成講座の実施等 [61]
- ・ ウォーキングコースの整備 [82]



歩くまち くみやま

651万6千円

100万円

3 やすらぎのまちづくり -②

4) 多世代の地域住民・子育て経験者との交流

- ① 子育て支援医療費助成(高校生まで無償化) <<新規>> [43] 1,100万5千円
(助成費総額 5,792万円)
※ 満18歳の年度末までの通院・入院費用の自己負担を無償化
- ② 子育て支援の総合的な推進 [37]
 - ・ 子ども・子育て支援プランの次期計画策定に係る基礎調査 304万7千円
- ③ 妊産婦支援等の充実 [57・58]
 - ・ 妊産婦タクシー利用助成(継続) 18万円
 - ・ 新生児訪問育児用品等の配布(森林環境譲与税の活用)(継続) 61万6千円
 - ・ 新生児聴覚検査の実施 <<新規>> 44万8千円
 - … そのほか産婦健診、産後ケア事業の実施や、母子手帳交付時の育児用品等の配布など
- ④ 出産・子育て応援交付金事業 [57] 1,000万円
※ 子育て応援ギフトの支給による経済的支援と、妊娠8か月面談の実施など
伴走型相談支援



5) 継続的なケアの実現

① くみやま子育て応援センター「はぐくみ」の強化

- ・ペアレント・トレーニングの実施<<新規>>〔38〕 24万円
※ 親と子の関係について学ぶ機会の提供
- ・臨床心理士(スクールカウンセラー)と学校社会福祉士(スクールソーシャルワーカー)の配置拡充(継続)〔106〕 329万2千円
※ ハイリスク家庭の早期発見と福祉・教育の連携

② 地域包括ケアシステムの充実

- ・認知機能早期対策事業の実施<<新規>>〔49〕 349万2千円
※ 脳の健康の見える化により自発的な健康行動を促進
- ・介護人材確保事業等補助事業の創設<<新規>>〔47〕 30万円
※ 町内の介護事業所等で働く専門職の資格取得を支援
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施<<新規>>〔51〕 376万5千円
※ 加齢とともに「フレイル状態」に陥りやすい高齢者に対し、一人ひとりの健康状態に応じたきめ細やかな支援



4 まなびと文化のまちづくり

項目計1,871万円

1) 学びの保障

① こども園、小・中学校の保育・教育力の向上<<新規>>

- ・こども園保育・教育アドバイザーの配置〔52〕 18万円
- ・小・中学校教師力向上スーパーバイザーの配置〔107〕 32万円

② 創造性を育む教育、ICT環境整備

- ・ICT支援員の配置〔114〕 316万8千円

③ 未来を拓く「学力向上プラン」の推進

- ・「ゆめ☆スタ」(中学生学力アップ事業)の実施〔107〕 451万9千円

④ 通学路の交通安全対策〔82・103〕

50万円(道路維持)、
690万7千円(交通指導員等の配置)



2) 歴史・文化の保存と継承

① 生涯学習推進計画の策定(2年目)〔120〕

※ 全世代・全員活躍まちづくりセンターの活用も視野に策定

187万円

② 旧山田家住宅保存活用計画作成に係る基礎調査等〔125〕

125万円



住民・事業者の負担軽減について

※ 令和5年度で、昭和47年度から52年連続 普通交付税不交付団体となる見込み

※ 町独自の各種住民・事業者の負担軽減策の継続

《新規》

- ・ 子育て支援医療費の助成(高校生まで無償化)
- ・ 子育て応援定期便事業の実施

① 子育て・教育施策関係

不妊治療医療費の助成、こども園・小学校給食費補助、小・中学校校外活動費・修学旅行費・学級費補助

② 福祉・高齢者施策関係

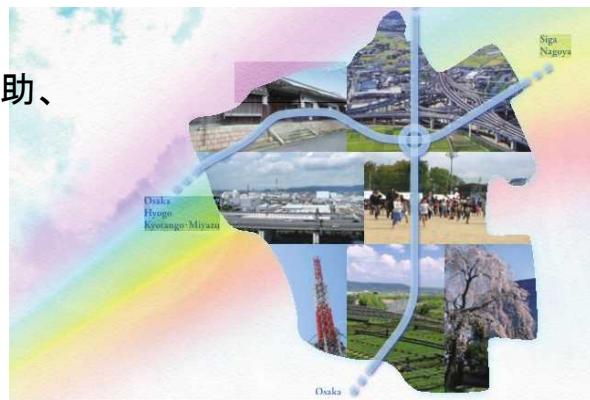
のってこ優タクシー運行事業、高齢者専用バス回数券等購入助成

③ 産業施策関係

久御山ブランド推進補助、廃棄ビニール処理費用補助、がんばる農家応援事業、中小企業低利融資制度(マル久制度)、企業の展示会等出展支援助成

④ そのほか

公会堂等新增改築補助、のってこタクシー運行事業 など



ふるさと応援基金の活用

※ 平成30年9月に設置したふるさと応援基金の令和5年度活用(充当)事業



事業名	プロジェクト・基金条例項目	事業費	基金充当額
全世代・全員活躍まちづくりセンター整備事業	P) まちづくりセンターの整備	506万円 (一般財源部分)	253万円
「くみやま夢タワー137」ライトアップ維持(交流促進事業)	P) 町のシンボルを「きらめき」をテーマに彩る	66万8千円	66万8千円
町内バス停上屋設置(公共交通推進事業)	P) 安全に、安心して使えるバス停の整備	761万2千円	761万2千円
地域子育てシンポジウムの開催、モデル事業補助(子育て支援推進事業)	P) 子どもたちの健やかな成長	100万円	50万円
子育て応援定期便事業	P) 子どもたちの健やかな成長	396万4千円	198万2千円
特産品開発等支援(久御山町農業振興施策対策事業)	産業振興	150万円	75万円
地域のきずな再構築支援事業(自治会活動支援事業)	人づくり	250万円	125万円
環境政策プロモーション事業(温暖化防止活動事業)	環境・生活基盤	473万円	236万5千円
河川等オイルフェンス設置委託(環境管理事業)	環境・生活基盤	99万円	49万5千円
旧山田家住宅保存活用計画作成に係る基礎調査等(旧山田家住宅保存・活用事業)	歴史資料の保存	125万円	125万円
	充当額 計		1,940万2千円

提案予定の主な条例案（予算関連）

◎ 久御山町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定

<制定理由> 高度な専門知識や経験、優れた識見を有する者等を特定の目的のために期限を限って採用するために、条例を制定する。

◎ 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

<改正理由> 久御山町特別職報酬等審議会答申及び諸情勢の動向等を勘案し、特別職の職員で非常勤のもの報酬を見直す。

<改正概要> ・ 各種審議会等の委員長日額報酬 8,500円を9,000円に改正
・ 環境審議会の会長及び委員報酬を新たに規定

◎ 久御山町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

久御山町公共下水道条例の全部改正

久御山町都市下水路条例の廃止

<改正理由> 治水対策を適確・着実に進め、町の安全・安心を確保するため、都市下水路事業を公共下水道事業へ移行するとともに、当該事業の予算を一般会計から公営企業会計へ移行する。

<改正概要> ・ 公共下水道事業において雨水(治水)対策も所掌するように改正
・ 都市下水路を公共下水道に編入するに当たって、都市下水路条例を廃止し、公共下水道として適切に管理・運用等していくために公共下水道条例の諸規定を改正

令和5年度の主な事業

- ※ この表は、予算書にある事業のうち、主に政策的な事業をとりまとめたものです。
 ※ 事業名中〔 〕内の事業については、主に「新規・拡充事業」として位置付けた事業で、該当金額を予算額中〔 〕内に記載しています。
 ※ 欄を網掛けしている事業は、『予算の概要』に記載がある事業です。

● 議会費：130,338千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
1	新規	議会活性化事業 〔第2委員会室音響・映像配信設備更新工事〕	13,076 〔9,405〕	住民に開かれた議会を目指し、地域懇談会等を開催する。また、議会の情報を発信するため、会議録検索システムを運用し、本会議及び委員会のインターネット配信を行う。 本年度は、第2委員会室の音響・映像配信設備の更新工事を行う。
2		議会広報事業	2,344	議会活動や行政情報を広く住民に理解してもらうため、年4回の「議会だより」の発行とホームページへの掲載を行う。また、議会モニターからのアンケート等により、住民の声を取り入れる。

● 総務費：1,378,805千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
3		人材育成推進事業	2,884	職員の資質向上や人材育成を推進するため、公平公正な人事評価制度を実施するとともに、人材育成基本方針に基づく「人材育成実施計画」及び「職員研修計画」により、研修機関が実施する研修への派遣や独自研修を行う。
4	新規	人事給与システム管理事務 〔勤怠管理システム導入〕	8,574 〔6,725〕	事務の効率化に向けたデジタル化を推進するため、職員の出退勤管理や給与支払等において新たに勤怠管理システムを導入する。
5		国際交流推進事業	241	言語や文化の異なる外国人と日本人との交流を通して、異文化への理解と地域での交流の輪を深め、誰もが住みやすい多文化共生の地域づくりを目的とする。
6	新規	平和祈念事業 〔平和学習ツアー〕	55 〔16〕	平和理念の啓発のため、平和都市宣言の精神を踏まえた取組として、毎年8月15日の終戦記念日に平和祈念集会を行う。 本年度は、平和祈念に係る学習ツアーを実施する。

7	拡充	ふるさと応援推進事業 〔PRパンフレット作成〕	108,699 〔605〕	ふるさと納税制度により寄附をいただいた方に、町の特産品等を返礼品として贈ることで、自主財源の確保と、地域産業の活性化並びに久御山町の知名度の向上を図る。 本年度は、さらなる町の知名度アップと新たな寄附者獲得をめざし、町の取組事業や返礼品事業所をPRするパンフレットを作成する。
8		広報事業	16,816	行政情報や町の話題を詳しく迅速に提供し、住民と行政のパイプ役として月2回広報紙を発行する。また、各種の行政情報の一つにまとめた「町民カレンダー」を作成し、全世帯に配布する。
9		広聴事業	761	公募モニターからのアンケートやエコライン、エコポスト等により住民から意見を聴く。また、住民討議会や町長と住民が気軽に意見交換できることを目的としたシンキ君と語ろう会を開催する。
10	拡充	公用車集中管理事業 〔災害対応型電気自動車購入〕	7,336 〔4,101〕	公用車の維持管理を行う。 本年度は、公用車の更新の際に電気自動車を購入し、災害発生時の電力供給源として活用する。
11	拡充	庁舎維持管理事業 〔パッケージエアコン更新工事〕 〔井水ろ過設備整備工事〕 〔照明制御盤更新工事〕	134,865 〔27,509〕 〔4,125〕 〔12,100〕	役場庁舎等施設の機能を保持するため、設備管理、清掃業務等を行う。 本年度は、パッケージエアコン更新工事や井水ろ過設備整備工事、照明制御盤更新工事等を実施する。
12	拡充	行政改革推進事業 〔デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進支援業務〕	6,500 〔6,500〕	効率的で持続可能な行財政運営を行うため、「第7次行政改革大綱」に基づき、計画的に行政改革を推進する。 本年度は、デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進にあたり、業務フローを見直すため、引き続き業務改革を行う。
13		人口ビジョン・総合戦略推進事業	265	総合戦略を効率的・効果的に推進するため、各基本目標ごとに設定した数値目標や各施策ごとの重要業績評価指標(KPI)の達成度合いの検証を行い、その進捗管理を適切に行う。
14	新規	総合計画推進事業 〔第6次総合計画策定業務(債務負担)〕	54 〔債務負担: 19,691 うちR5は0円〕	第5次総合計画が令和7年度までの計画期間であるため、第6次総合計画策定に向けた調査検討業務に着手するとともに、提案書審査委員会を開催し、プロポーザル方式により計画策定支援業者を決定する。

15	拡充	全世代・全員活躍まちづくりセンター整備事業 〔アドバイザー業務〕 〔役場外構、駐車場整備工事〕 〔建物整備工事（継続費）〕	177,963 〔5,060〕 〔165,653〕 〔継続費： 2,765,000 うちR5は0円〕	全世代・全員活躍の基盤となるまちづくりの観点から、従来の公民館機能の社会教育・生涯学習拠点機能をアップし、あらゆる人やあらゆる世代の人口が交流する場として「全世代・全員活躍まちづくりセンター」を官民連携の視点を取り入れて整備を進める。 本年度は、建設に向けた建物の設計業務を引き続き進めるとともに、駐車場整備工事等を行い、建設工事の発注を行う。
16		企画一般事務費 〔三世代同居等推進支援事業〕	7,262 〔2,400〕	三世代が安心して暮らすことができる居住環境を形成することで、コミュニティの基礎となる住民・世帯の町内への定住促進を図るため、三世代同居・近居をするための住宅をリフォーム又は取得する際の費用の一部を補助する。
17	新規	システム運用管理事業 〔自治体システム標準化対応〕 〔デジタル化推進ツール導入〕	113,018 〔11,020〕 〔911〕	自治体システム標準化（令和7年度末までの移行期限）に向けて、移行機能の開発等に着手する。また、デジタル化推進のためオンライン申請システムや議事録作成ツールを導入する。
18	拡充・新規	自治会活動支援事業 〔自治会DSカルテの更新・分析業務〕 〔地域のきずな再構築支援事業〕	9,179 〔496〕 〔2,500〕	自治会活動を支援するため、町政協力費等の支給を行うとともに、世帯数が減少している自治会への支援を行う。 本年度は、昨年度に作成した自治会カルテの更新及び各自治会の分析を行う。また、地域の絆をつなぐための取組や地域の課題解決の取組を支援するため、新たに自治会等への補助制度を創設する。
19		自治会連絡調整事業	4,302	自治会との連携や活動を支援するため、自治会長会や自治会長が意見交換を行う自治会長サロンを開催する。
20		公会堂等新增改築補助事業	500	地域住民のコミュニティ活動の拠点となる公会堂等の新增改築や修繕に係る経費を支援するため、その事業に係る事業費に対し補助を行う。
21	拡充	防災力強化総合事業 〔水害70周年事業・総合防災訓練実施〕 〔災害時緊急システムの運用〕	11,687 〔4,488〕 〔5,157〕	災害時の迅速な対応を図るため、「地域防災計画」に基づき、防災会議の開催、危険箇所の発見などの防災パトロールの実施を行う。また、防災行政無線の運用など、ソフト・ハード両面の取組により町全体の防災力強化を図る。 本年度は、昭和28年の水害から70周年の節目として改めて防災への意識向上を図るため、水害についての講演会を実施する。また、町の防災力を確認する機会とするため、5年に1度の総合防災訓練を実施する。

22	地震対策推進事業	6,890	地震災害から住民の生命や財産などをを守るため、住宅の耐震診断、改修やシェルター設置に対し補助を行う。また、公会堂等の耐震化に係る事業に対しても補助する。
23	風水害対策事業	330	水害から住民の生命や財産などをを守るため、水防体制の強化、水防工法の習得と技術の錬磨を図るための訓練を実施する。
24	自主防災組織活動支援事業	922	自主防災活動を行うため、自治会が購入する資機材の費用に対し補助を行うとともに、地域の防災リーダーの育成のため、防災士の資格取得支援等の補助を行う。
25	防災用資機材等整備事業 〔避難所用備品購入等〕	3,100 〔2,092〕	災害時における迅速な防災活動のため、必要な資機材の整備・点検や、避難所等で住民に配布する水、非常食などの物品の備蓄・更新を行う。また、福祉避難所にも備蓄物資を備えていく。 本年度は、避難所の新型コロナウイルス感染症対策として簡易ベッドや自動ラップ式トイレを引き続き購入するとともに、蓄電池と投光器を購入し、停電時の避難所運営に備えていく。
26	防犯推進事業 〔防犯カメラ自治会設置補助等〕	2,854 〔1,800〕	安全・安心なまちづくりの推進のため、子ども安全見守り隊や地域の防犯活動に対する支援を行うとともに、各種団体と連携して広域的な防犯対策の取組を実施する。 さらに、防犯カメラの設置について関係機関等と連携し設置するとともに、自治会への設置補助を行う。
27	犯罪被害者支援事業	540	犯罪の被害に遭われた人やその遺族・家族の方が受けた精神的負担を軽減するため、相談窓口の開設や経済的支援を含めた総合的な生活支援を行う。
28	人権啓発推進事業	1,552	あらゆる差別を根絶し、明るい社会を築くとともに、国際化時代にふさわしい人権意識の高揚を図るため、啓発活動を展開するとともに研修会を開催する。
29	男女共同参画社会推進事業	1,858	男女平等と共同参画社会の実現のため、「男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画セミナーやフォーラムの開催、女性のための相談事業等の施策を行う。 また、性別を起因とした無意識の思い込みに気づくことが大切として、広報くみやまに4コマ漫画を掲載し、子どもが見てもわかるよう周知等を実施する。

30		税務事務共同化事業	1,224	税務事務の効率化を図るため、京都府内共通の税務事務に係る各種事務事業の共同処理を推進する。
31		京都府・市町村税務共同化事業	24,546	京都府・市町村を通じて適正な課税と確実な徴収を進め、公平公正で効率的な納税者に信頼される税務行政を確立するため、府税及び市町村税の事務の共同化を進める。
32	新規	出納事務 〔インボイス制度対応〕	10,467 〔1,485〕	公金収納等を適切に行う。本年度は、適切な消費税計算と税控除を目的に、新たに施行されるインボイス制度（適格請求書等保存方式）に対応するため、財務会計システムの改修を行う。
33	拡充	戸籍関係証明交付事務 〔戸籍システム機器更新〕	22,240 〔14,713〕	戸籍事務と戸籍関係証明発行を適切に行う。本年度は、戸籍情報システムの更新にあわせてクラウド移行し、常時安定的な運用を図る。
34		コンビニ交付サービス事業	6,624	マイナンバーカードを所持している住民が、休日などの閉庁時も全国のコンビニエンスストア等で住民票の写しなどの各種証明書を取得できる環境を維持する。

● 民生費：2,593,318千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
35		療育教室運営事業	25,397	発達に課題がある就学前の子どもを支援するため、親子通所により小集団での遊びなどを通して発達を促す療育教室を運営する。
36		発達障害児早期発見事業	1,184	発達障害児等の早期発見のため、発達相談員・保健師等がこども園を訪問し、通園児のスクリーニング等を行うことで、発達に課題が見られる子どもを必要な支援につなげていく。
37	新規	子育て支援推進事業 〔子ども・子育て支援プラン策定業務〕 〔地域子育てシンポジウム、モデル事業補助〕	4,557 〔3,047〕 〔1,000〕	安心して子育てができる環境づくりや支援を行うため、子育て支援に関する総合的な推進を行う。 本年度は、次期「子ども・子育て支援プラン」の策定に向けた基礎調査を行う。また、地域で子どもと子育てを支える環境をつくるため、シンポジウムの開催やモデル事業補助金を創設する。
38	新規	子ども家庭総合支援拠点事業 〔ペアレント・トレーニングの実施〕	5,458 〔240〕	妊婦から18歳までの子どもとその家庭を切れ目なく継続的に支援し、虐待の未然防止に努める。 また、複雑化している児童虐待に対し、迅速・的確に対応するため、要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関との連携強化を図る。 本年度は、子育てに悩みや不安を抱える保護者を対象に、親子の関係性や子どもとの関わり方等を学ぶペアレント・トレーニングを実施する。
39		地域生活支援事業	36,485	障害のある人が豊かな生活を営むことができるように、移動支援や日常生活用具の給付、日中一時支援など各種支援事業を行う。また、相談支援事業所「わお」や障害者生活支援センター「はーもにー」などに委託して相談事業を行う。
40		手話等意思疎通支援事業	3,821	障害者総合支援法による意思疎通支援事業を実施するとともに、手話に対する理解の促進、普及を図る。
41		自殺予防啓発事業	196	地域における自殺予防対策を強化するため、自殺防止に係る啓発事業を行う。
42		戦没者追悼式事業	1,199	戦没者慰霊のため、戦没者追悼式を実施し、あわせて平和への誓いを新たににする。

43	新規	子育て支援医療費助成事業 〔高校生まで無償化〕	57,920 〔11,005〕	子どもの健康増進と保護者の経済的負担軽減のため、満18歳に到達する年度末までの児童等に対し、医療費の自己負担額の全額を助成する。
44		歩くまち推進事業（福祉課）	210	地域において健康づくり活動を牽引するリーダーを養成する講座を開催し、地域共生社会の実現を目指す。
45		社会福祉総務一般事務費 〔感染防止対策環境整備支援事業補助金〕 〔介護施設等入所者PCR検査料等補助金〕	9,119 〔3,500〕 〔1,000〕	高齢者等の新型コロナウイルスへの感染とクラスターの発生を防止するため、町内の介護事業所等が行う感染防止対策に係る経費を引き続き補助する。 町内の介護施設等での新型コロナウイルスのクラスター発生防止のため、介護施設等に対し、新規入所者を対象とするPCR検査料等を引き続き補助する。
46		高齢者自立支援事業	2,858	ひとり暮らしの高齢者に対して緊急時の連絡手段を確保するため、シルバーホン（固定電話のない家庭ではモバイル型）を貸与する。
47	新規	高齢者生活支援事業 〔介護人材確保事業等補助金〕	15,820 〔300〕	介護が必要な高齢者の在宅介護を支援するため、在宅高齢者おむつ等支給、寝具洗濯乾燥消毒サービスなどを行うとともに、虚弱な高齢者が寝たきりにならないようにするため、地域の集会所等を利用したミニデイサービスを町社会福祉協議会に委託して行う。また、移動困難者に対し、デマンド乗合タクシー（のってこ優タクシー）を運行する。 本年度は、町内の介護事業所等の人材確保に資するよう、専門職の資格取得支援を行う。
48		敬老会等事業	4,674	高齢者の長寿を祝うため、70歳以上の高齢者を対象に、敬老会の開催や長寿祝品を贈呈する。
49	新規	認知機能早期対策事業 〔自治体向け認知症予防BHQパッケージ〕	3,492 〔3,492〕	住民の認知症及びその他疾患を予防するため、脳の健康状態を見える化する指標（BHQ）を活用した健康施策を実施する。一定期間、健康アプリを用いた食事や歩行、脳トレに取り組み、アンケートを通じて生活習慣や認知機能の変化を評価し、行動変容を促す。
50		健康センター施設維持管理事業	26,570	寝たきりなどの予防や健康増進のため、40歳以上の住民を対象に、トレーニングマシン等を活用した運動指導や介護予防教室等を指定管理者により実施する。 また、老朽化したトレーニングマシンの更新を計画的に進める。

51	新規	後期高齢者保健事業 〔高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施〕	13,416 〔109〕	加齢とともに「フレイル状態」に陥りやすい高齢者に対し、一人ひとりの健康状態に応じたきめ細やかな支援に関わり、住み慣れた地域で可能な限り、自立した生活と社会参加ができるよう「高齢者の保健事業と介護予防」を一体的に実施する。
		予防一般事務費〔 〃 〕	9,119 〔3,656〕	事業実施に係る保健師等（会計年度任用職員）を雇用する。
52	新規	こども園運営事業 〔保育・教育アドバイザー配置〕	271,498 〔180〕	こども園の適正な運営及び保育・教育の充実を図る。 本年度は、保育者や保育集団の質の向上を図るため、保育・教育アドバイザーを配置する。
53		こども園給食運営事業	71,446	安全・安心なこども園給食の実施、運営経費の支出や給食材料費、備品等の購入を行う。
54		こども園施設維持管理事業	38,128	こども園施設の快適で安全な保育環境の充実を図るため、施設の維持管理を適切に行う。
55		こども園保護者負担軽減事業	137	こども園の園児に日本スポーツ振興センター共済掛金に対する全額補助を実施する。
56		子育て支援センター事業	12,695	安心して子育てができる環境や支援を行うため、あいあいサロン事業をはじめ、相談事業など子育て支援を総合的に推進する。

● 衛生費：572,140千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
57	新規	妊産婦支援事業 〔妊産婦タクシー利用助成事業（継続）〕 〔新生児聴覚検査〕 〔子育て応援定期便事業〕 〔出産・子育て応援交付金事業〕	26,794 [180] [448] [2,564] [10,000]	妊産婦を支援するため、パパ&ママ教室の開催や妊産婦健康診査の費用助成等を行う。また、産後、心身の不調や育児不安など支援が必要な産婦等に対し、産後ケア事業を実施するとともに、妊産婦がコロナ禍において安心して通院等ができるようタクシー利用に対し助成する。 本年度は、難聴児を早期に発見するため、新生児聴覚検査を実施するとともに、産後間もない母親等の育児の不安や悩みを聞く機会を設け、おむつなどの子育て用品を支給する子育て応援定期便事業を実施する。また、昨年度から引き続いて出産・子育て応援交付金事業を実施する。
		予防一般事務費 〔子育て応援定期便事業〕	7,776 [1,400]	本年度は、おむつなどの子育て用品を支給する子育て応援定期便事業を実施するため、産前・産後訪問支援員を増員して配置する。
58		母子保健推進事業 〔新生児訪問育児用品等配布事業（継続）〕	975 [616]	新生児から幼児期まで健やかな成長発達を支援するため、相談事業や訪問事業等を行う。 また、森林環境譲与税を活用し、新生児訪問時に木製の育児用品を配布する。
59		不妊治療支援事業	2,140	不妊で困っている人のため、不妊に関する情報提供を行うとともに、不妊治療に要する経費の自己負担額の全部を補助する。
60	拡充	健康づくり推進事業 〔第3次健康くみやま21・第2次食育推進計画策定業務〕	3,369 [2,959]	住民の生涯にわたる心身の健康づくりのため、ライフステージに対応した健康づくりと食育を一体的に推進する。 本年度は、次期「第3次健康くみやま21・第2次久御山町食育推進計画」の策定を進める。
61	拡充	歩くまち推進事業（国保健康課）〔「歩く」拠点施設の認定等〕	6,516 [991]	年齢・性別・地域を問わず、日常生活にもっと「歩く」を町全域に根付かせ、「歩きたくなる」環境を整備することにより歩く人を増やし、歩くことにより住民の生涯にわたる心身の健康づくりと病気・介護の予防に繋げる。 本年度は、「歩く」拠点施設の認定とウォーキングインストラクター養成講座等を新たに実施する。

62	拡充	温暖化防止活動事業 〔環境政策プロモーション事業委託〕	7,096 〔4,730〕	<p>久御山クールドミノ戦略の取組を推進するとともに、省エネ対策学習会を開催し、温室効果ガス排出抑制の啓発を行う。また家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金により、各家庭での再生可能エネルギーの利用普及を図る。</p> <p>本年度は、引き続き環境基本計画（地球温暖化対策実行計画「区域施策編」含む）の策定を進めるとともに、計画の周知啓発等の環境政策プロモーション事業に取り組む。</p>
63		環境管理事業 〔河川等オイルフェンス設置委託〕	3,073 〔990〕	<p>騒音等を発生させる機械や工事の適正履行を指導するとともに、町内の騒音や河川の水質等の現況を調査する。</p> <p>また、オイルフェンス設置等については業者に委託して実施する。</p>
64	拡充	食品ロス削減推進事業 〔食品ロス学習会の実施〕	182 〔132〕	<p>ごみの減量化を一層推進することを目的に食品ロス削減推進事業の一つとして、食品ロスに関する学習会を実施する。講師による座学や調理実習を行うことで、食品ロス削減の理解を深める。</p>

● 農林水産業費：139,325千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
65	新規	久御山町農業振興施策対策事業 〔がんばる農家応援事業（GAP補助）〕 〔肥料高騰対策支援補助金（水稻）〕 〔特産品開発等支援事業補助金〕	13,973 〔500〕 〔4,160〕 〔1,500〕	農業団体等が実施する農業施設等の整備事業、農業者の機械購入等及び収入保険や労災保険の加入に対して補助を行う。また、地域の特色ある魅力的な農産物の生産に対し、補助を行う。 さらに、がんばる農家応援事業として京力農場プランに掲載している中核的担い手が行う販路拡大や法人化、スマート農業の導入に対して支援を行う。 本年度は、農産物の付加価値を高め、農業者の取得向上につなげるため、農業者が取得されるGAP認証に対する補助や町内農業の活性化を図るため、特産品開発等の事業に対し補助を行う。 また、肥料価格高騰に大きな影響を受けている水稻の生産者に対して支援を行う。
66	拡充	久御山ブランド推進事業 〔野菜出荷組合フィルム補助〕	1,585 〔698〕	町特産農産物のブランド化や販路拡大を図るため、袋詰めフィルムやビニ帯を購入した農家に対して補助を行う。 本年度は、ブランド化をさらに促進するため、「くみやま夢タワー137」ロゴマークの袋詰めフィルムの利用拡大をめざす久御山野菜出荷組合に対し補助を行う。
67		環境にやさしい農業推進事業	1,282	エコファーマーの認定更新の際に必要な土壌分析費用、廃棄ビニール等の処理に対して補助する。
68		農産物直売所運営補助事業（クロスピアくみやま販売コーナー）	2,364	「まちの駅クロスピアくみやま」販売コーナーにおいて、加工品の製造や販売を行う農産物直売所運営協議会の運営経費に対し、一定の支援を行う。
69		農地中間管理事業	3,108	農地の貸借を行い、農地の集積・集約化、農業経営の拡大、新規参入の促進等による農用地等の効率的利用を促進し、農業の生産性向上を図る。
70		農業経営者研修事業	100	農業者の経営力向上を目的に、研修会（アグリプラットホーム）を開催する。
71		農業農村整備事業	91	補助事業により造成された農業施設の適正な更新と機能保持のため、土地改良区が実施する事業について費用の一部を負担する。
72		多面的機能支払交付金事業	17,652	農地・農業用水等の資源や農村環境を守るため、巨椋池農地保全会が取り組む施設の長寿命化のための活動に対して支援を行う。

● 商工費：227,863千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
73		中小企業者資金低利融資事業	136,215	中小企業者の経営の安定のための事業資金を低利で融資するとともに、融資を受けた者に対し、その融資に係る保証料及び利子の一部を補給する。
74		商工会運営等補助事業	19,106	地域商工業者の経営力の強化と活性化を図るため、総合的な支援を行う町商工会に対し補助を行う。また、地域消費を刺激し、地域商業の活性化を図るため、プレミアム商品券のプレミアム分について、一部補助を行う。
75	拡充	まちの駅施設運営・維持管理事業 〔クロスピアくみやま利活用検討業務〕	28,600 〔6,380〕	産業情報発信及び交流の拠点である「まちの駅クロスピアくみやま」の維持管理を行う。本年度は、引き続いてクロスピアくみやまの利活用のための社会実験を行う。
76		「ものづくりの苗処」事業 〔産業大使〕 〔就域ディレクター委託〕 〔ホームページリニューアル補助〕 〔就労・奨学金返済一体型支援事業費補助〕	7,709 〔150〕 〔4,400〕 〔2,500〕 〔450〕	「ものづくりの苗処」をコンセプトに、企業向けのセミナーや人材確保のための会社説明会、企業工場見学、就域ディレクター事業など、ものづくり産業活性化のための支援を実施する。また、引き続いて情報を広く発信する産業大使や、小規模事業者向けのホームページリニューアル補助、就労・奨学金返済一体型支援事業費補助を行う。
77	拡充	産業売込み隊事業 〔産業売込み隊事業費補助〕	1,700 〔900〕	町内産業の技術・生產品等をPRし、ビジネスチャンス創出の機会を生み出すため、農・商・工団体等からなる産業売込み隊に対して補助する。また、本年度から4年度末で役目を終えたまちの駅クロスピアくみやま運営協議会の一部機能を組み込み、さらなる活性化を促す。
78		創業支援事業	6,000	町内で新たに創業する事業者や第二創業を行う事業者を支援することにより、新たな経済活動の担い手を確保し地域の活性化及び雇用の拡大を図る。創業支援ビジネスプランコンテスト補助、創業資金借入金利子補給を行う。
79		交流促進事業 〔くみやま夢タワー137ロゴマーク活用補助金〕 〔くみやま夢タワー137ライトアップ〕	3,189 〔200〕 〔668〕	地域の魅力を再発見し、交流人口の増加をもって、地域の活性化を図る。 また、くみやま夢タワー137ロゴマーク活用に対して補助するとともに、ライトアップに係る維持管理を行う。

● 土木費：664,937千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
80		地籍調査事業	15,479	一筆ごとの土地の所有者、地番、地目並びに境界の位置と面積を測量する調査を実施する。
81		交通安全施設維持管理事業	10,623	安全なまちづくりのため、交通安全灯の適正な維持管理を行うとともに、LEDによる交通安全灯の新設設置を進める。
82	拡充	道路橋梁維持管理事業 〔通学路交通安全対策工事〕 〔ウォーキングルート修繕整備工事〕	67,300 〔500〕 〔1,000〕	町道の機能維持と環境保全のため、道路の補修や定期的な清掃、また、樹木の剪定等を行う。 本年度は、通学路交通安全対策工事や、歩くまち推進に係る歩道修繕整備工事を行う。
83	拡充	橋梁長寿命化事業 〔橋梁長寿命化修繕計画改定業務〕 〔相島橋他3橋補修工事〕	21,600 〔13,100〕 〔8,500〕	町が管理する橋梁について、計画的に点検、維持補修を行い、長寿命化を図る。 本年度は、橋梁長寿命化修繕計画の改訂を行うとともに、相島橋他3橋の修繕工事を行う。
84	拡充	道路橋梁新設改良整備事業 〔場外4号線舗装改良工事〕	9,000 〔1,200〕	道路の安全かつ円滑な交通を確保するため、道路・橋梁の新設・改良を行う。 本年度は、場外4号線舗装改良工事を行う。
85	拡充	河川水路維持管理事業 〔大内川サイホンタラップ整備工事、自家発電機更新工事〕	35,011 〔22,700〕	町内河川及び小水路の機能や環境を保全するため、適正な維持管理を行う。 本年度は、大内川サイホンのタラップ整備工事や自家発電機更新工事を実施する。
86	拡充	排水路等改修整備事業 〔森地区排水路整備工事〕	10,600 〔8,400〕	地区内排水路等の機能を保持するため、整備や改修を行う。 本年度は、森地区排水路整備工事を行う。
87		都市計画推進事業（建設課） 〔都市計画線引き見直し〕	3,528 〔3,528〕	まちの総合的な土地利用を進めるため、第5次総合計画及び都市計画マスタープランに基づき、市街化区域・市街化調整区域の線引き見直しを引き続き行う。

88	拡充 ・新規	都市計画推進事業（新市街地整備課） 〔土地区画整理組合設立支援〕 〔基盤道路整備関係〕 〔市街化調整区域優良田園住宅等可能性調査〕	88,470 [17,809] [65,502] [5,159]	産業立地促進ゾーン及び住街区促進ゾーンからなる新市街地（みなくるタウン）の整備を推進するため、基幹道路整備に係る用地整備や交差点改良工事を進める。また、産業立地促進ゾーンの第1期整備地区の土地区画整理組合設立に向け事業を進めるとともに、第2期整備地区及び住街区促進ゾーンの土地区画整理準備組合設立に向けた支援を行う。 さらに、町内の市街化調整区域において、住宅立地の可能性について調査検討を行う。
89	拡充	公共交通推進事業 〔大久保中書島線路線運行補助〕 〔バス停上屋設置〕	11,084 [1,038] [7,612]	「町地域公共交通網形成計画」に基づき、住民へのモビリティ・マネジメントの実施など、路線バスを中心とした安全で快適な公共交通の充実を図る。 京阪中書島駅へのバス路線については、令和3年度に行った路線変更に係る経費等の補助を引き続き行う。 また、バス交通の利便性向上を図るため、バス停の上屋を設置する。
90		デマンド乗合タクシー （のってこタクシー）運行事業	2,686	公共交通サービスの充実のため、町独自の交通システムであるデマンド乗合タクシーを運行する。
91	新規	公園維持管理事業 〔公園長寿命化計画策定業務〕	66,086 [7,755]	中央公園や街区公園等の機能を保持するため、樹木剪定や清掃、遊具の安全点検等を実施し、適切な維持管理を行う。 本年度は、中央公園再整備に向け、公園施設長寿命化計画を策定する。
92	拡充	中央公園拡充整備事業 〔まちなのがっこう開催支援業務〕 〔事業者公募等支援業務〕	38,855 [7,136] [31,710]	町の中心的な公園として機能充実を図るため、公園の拡充整備を進める。 本年度は、まちなのがっこう構想推進のため、地域主体によるイベント開催支援を行うとともに、整備・運営事業者の公募選定を実施する。

● 消防費：413,714千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
93		出初式典事業・出初式事業	1,082	消防署、消防団、各事業所の自衛消防隊が消防活動の意識高揚を図るため、連携して出初式等式典を実施する。
94		火災等予防推進事業 〔消防マイスター講習会事業〕	1,722 〔115〕	住民の防火意識を高めるため、住民や事業所に対して、集団防火指導や広報を行うとともに、防火意識の啓発、防火安全対策の徹底を図る。また、小・中学生を対象に消防マイスター講習会を実施し、防火・防災について学び、将来地域の防火や防災の担い手を育成する。
95	拡充	消防広域化推進事業 〔消防指令センター共同運用設計業務負担金〕	420 〔420〕	消防力の強化と行財政運営の効率化を図るため、消防の広域化を検討する。「京都府消防体制の整備推進計画」に基づいて、本年度は、関係消防本部と消防指令センター共同運用の実現を図るため設計業務等を実施する。
96		救急救命活動事業	3,980	迅速な救急救命活動を行うため、医師24時間常駐の指示センター方式を活用し、また、救急活動の事後検証を実施し、プレホスピタル・ケアの充実を図る。 府内一円で救急車の適正利用の促進及び潜在的な重症者の早期発見を目的とした救急安心センター事業に参画し、高齢化社会に対応する救急体制の構築を図る。
97		救急救命応急手当普及推進事業	1,084	普通救命講習会や応急処置講習会等を開催し、救急・応急処置の普及に努める。
98		消防団消防操法訓練事業	4,639	消防団員の消防活動に対する意識の高揚や技術の向上を図るため、隔年で日頃の消防団の訓練活動を披露する町長査閲消防団訓練大会と府消防操法大会への取組を行う（令和5年度は町長査閲大会）。
99	拡充	指令装置等維持管理事業 〔指令システム機能維持〕	31,087 〔22,880〕	各種災害への迅速な出動と災害現場での確実な連絡体制の構築のため、指令装置等の適切な維持管理を行う。本年度は、消防指令センター共同運用の取組を進めているため、現行装置の機能維持を行う。
100	拡充	消防庁舎施設維持管理事業 〔消防庁舎トイレ修繕工事〕	22,022 〔12,243〕	消防庁舎施設の機能を確保するため、適正な維持管理を行う。 本年度は、消防庁舎のトイレ修繕工事を実施する。
101		消防機械器具等整備事業	3,038	迅速な消防・救急活動を行うため、消防機械器具や救急活動資機材の適正な管理と老朽化しつつある機械器具等の更新並びに増強整備に努める。

● 教育費：914,765千円

(単位：千円)

番号	新規・拡充	事業名	予算額	事業概要
102		国際理解教育推進事業	19,685	国際性豊かな人材を育成するため、外国青年招致事業やウォリック・ステート・ハイスクールとの交流のほか、各小・中学校に1名ずつの外国人講師を雇用し、幼児期から生きた英語とふれあう機会を設けた国際理解教育を推進する。
103		交通指導員・パトロール員配置事業	6,907	児童生徒の登下校時の安全を確保するため、交通指導員と安全パトロール員を配置する。
104		学校運営補助事業	2,255	校長会など各種団体への負担金と芝生維持管理費を助成する。
105		久御山学園推進事業	1,000	園児児童生徒の生きる力の育成、園小中一貫の視点に立つ学力充実をめざし、学力を支える基盤づくりの研究・検証を行う運営委員会に対し補助金を交付する。
106		教育相談事業 〔S Wの配置〕 〔S Cの配置増〕	14,460 〔1,923〕 〔1,369〕	児童生徒や保護者、教職員の悩みや心的ストレスの解消のため、ゆうホールと中学校に教育相談員等を配置し、教育相談等を行う。 また、関係機関と連携し、不登校等深刻な問題となることを未然に防止するとともに、福祉的な視点による体制強化のため、S W（スクールソーシャルワーカー）を配置する。 さらに、増加する相談に機能的に対応するため、くみやま子育て応援センター「はぐくみ」との連携（教育と福祉の連携）を強化する（S C（スクールカウンセラー）の配置）。
107	新規	学力向上対策事業 〔中学生学力アップ事業〕 〔教師力向上スーパーバイザー配置〕	26,362 〔4,519〕 〔320〕	児童生徒の学力充実・向上のための講師を配置するとともに、学力診断テスト等を実施し、その分析をもとにした授業改善を行う。 また、中学生の自主的な学習と基礎学力向上のため、学習支援（土曜塾プラス）の実施や、引き続き学力アップ事業を実施する。 本年度は、町の未来を担う人づくりのため、地域に根ざした教育が行えるよう、教師力向上スーパーバイザーを配置する。
108		特別支援教育補助員配置事業	10,935	通常学級に在籍するが、特別に支援を要する児童生徒に対し支援員を配置する。
109		中学校部活動支援事業	517	中学校の部活動を支援するため、社会人指導員に協力を依頼する。

110	新規	学校施設維持管理事業 〔中学校体育館空調設置 工事基本設計策定〕	83,898 [4,400]	快適で安全な教育環境を保持するため、学校施設の適正な維持管理を行う。 本年度は、中学校体育館において、体育や部活動における熱中症対策や、災害発生時の避難所機能向上を図るため、空調設備設置に向けた調査検討を行う。
111		学校給食運営事業	96,517	適正な給食を提供するため、施設の維持管理を行うとともに、必要な調理員及び栄養士の配置、佐山小学校、御牧小学校及び中学校においては調理業務の委託を行う。
112		学校保護者負担軽減事業	18,797	保護者の経済的負担軽減を図るため、児童生徒の学級費、修学旅行費、校外活動費、学校給食費等の補助をする。
113		学校図書館事業	9,599	学校図書館を充実するため、図書館司書が司書教諭の支援を行うとともに、学校図書館の蔵書整備を行う。 また、学力の基盤となる言語力の向上に向け、各校に図書館司書を配置し、新たな取組やこども園との連携により読書活動の充実を図る。
114		学校情報教育環境整備事業 〔ICT支援員の配置〕	38,748 [3,168]	情報教育の推進や校務の迅速化のため、タブレット端末やコンピュータ教室機器の保守や修繕を行う。 また、各学校の情報教育支援のため、ICT支援員を配置する。
115		子ども居場所づくり事業	533	放課後や土曜日等に地域の集会所等において「まなび塾」を開催し、子どもたちの体験・学習活動等の充実を図る。
116		いきがい大学実施事業	2,367	シニア世代が充実した人生を送るため、生涯学習の一環として、いきがい大学を開催し、生涯学習の向上を図る。
117	新規	歴史文化推進事業 〔歩くまち「古社寺に出 会うツアー」事業〕	256 [55]	歴史や文化にふれ合える機会を提供するため、町の歴史や生活を学習する「ふるさと教室」等の実施や町郷土史会の活動の支援を行う。 本年度は、文化財に対する愛護精神の醸成として、町内古社を見学するツアーを実施する。
118		家庭教育推進事業	279	子育て世代を中心に、家庭の子どものあり方について学習する機会を提供するため、幼児、小・中学生を持つ親を対象に、各種講座などを開催する。また、あいさつ運動を展開する。

119		町民文化祭事業	3,918	文化活動の発表機会や文化振興を推進するために町民文化祭を開催し、住民手づくりの作品展示や諸芸能の発表などを行い、住民相互の親睦を深め、文化の向上を図る。
120	拡充	生涯学習推進事業 〔第3次生涯学習推進計画策定業務（2年目）〕	1,934 〔1,870〕	誰もが学ぶことのできる生涯学習の機会や場所を確保するため、生涯学習推進計画に基づき、多様な学習機会や学習情報の提供、住民の自主的な学習活動の支援など、各種の生涯学習関連施策を総合的、計画的に推進する。 本年度は、第3次生涯学習推進計画を策定する。
121		全世代・全員活躍まちづくりセンター運営事業 〔開館準備業務〕	12,354 〔12,123〕	全世代・全員活躍の基盤となるまちづくりの観点から、従来の公民館が有した社会教育・生涯学習拠点機能をアップし、あらゆる人やあらゆる世代の人口が交流する場とする「全世代・全員活躍まちづくりセンター」の開館に向けた準備を行う。
122	拡充	ふれあい交流館運営事業 〔駐車場西側土留改修工事〕	32,054 〔4,977〕	多様な学習機会や交流の場を提供するため、ふれあい交流館において、各種教室や生涯学習事業を行うとともに、施設の適正な維持管理を指定管理者において行う。 本年度は、駐車場西側の土留改修工事等を行う。
123		図書館運営事業	32,389	多様な読書ニーズや学習活動に対応するため、図書館の充実に努めるとともに、障害者の自宅への図書配送サービスを実施する。
124		放課後児童健全育成事業	53,389	児童の健全な育成と放課後家庭で保育を要する児童の居場所を確保するため、町立小学校等に在籍する6年生までの児童を対象に仲よし学級を設置し、運営する。
125	拡充	旧山田家住宅保存・活用事業 〔保存活用計画作成に係る基礎調査等〕	3,676 〔1,250〕	江戸時代後期の建物である国登録有形文化財の旧山田家住宅長屋門・長堀・主屋の適正な管理と保存、活用に努める。 本年度は、建物が保有する性能を確認するための主屋構造特性検討業務や、今後の保存活用に向けた基礎調査及び検討委員会を実施する。
126	拡充	文化財保護事業 〔雙栗神社本殿門・玉垣保存修理事業補助金〕	19,591 〔17,030〕	町の歴史文化の保存・継承のため、本年度は、国登録有形文化財である雙栗神社本殿門及び玉垣の修繕事業に対し、補助を行う。

127		社会体育活動支援事業 〔町スポーツ協会補助金〕	11,355 [5,000]	地域・生涯スポーツの振興を図るため、町スポーツ協会等の活動を支援するとともに、スポーツ指導者等の育成や派遣等を行う。
128	拡充	町民運動会等体育大会事業 〔歩くまち関連イベント〕	2,460 [260]	身近にスポーツに親しむことができる機会として、町民運動会等を実施する。本年度は、「歩く」拠点施設にのぼりを配置し、歩くまち宣言イベントにおいて、反射材等を配布する。
129	拡充	総合体育館運営事業 〔エレベーター改修工事設計業務〕	41,361 [1,137]	住民や町内で働く人の健康増進やスポーツを楽しめる場を提供するため、指定管理者において、スポーツ教室等の開催や施設の適切な管理運営を行う。また、安全で安心な施設環境を確保するため、施設等を計画的に改修する。本年度は、エレベーターの改修工事設計業務を行う。
130	拡充	町民プール運営事業 〔管理棟屋根全面塗装工事〕	4,122 [3,099]	住民の健康増進や憩いの場を提供するため、指定管理者において、町民プールの適切な管理運営を行う。また、安全で安心な施設環境を確保するため、施設や設備を計画的に改修する。本年度は、管理棟の屋根全面塗装工事を行う。

計 主な事業中

新規 21 事業
拡充 33 事業

消費税引上げ分に係る地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当表(令和5年度予算)

(歳入)

・地方消費税交付金 590,571 千円
 (うち社会保障財源化分) (206,700 千円)

(歳出)

・社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費 1,436,834 千円

【社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国府 支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税 (社会保障財源化分の市町村 交付金)	その他
社会福祉	幼児教育・保育無償化事業	290,206	15,298	0	28,189	71,932	174,787
	障害者福祉事業	448,165	321,214	0	0	36,999	89,952
	高齢者福祉事業	21,106	0	0	10,822	3,100	7,184
	児童福祉事業	217,675	183,859	0	0	9,922	23,894
	小計	977,152	520,371	0	39,011	121,953	295,817
社会保険	国民健康保険事業特別会計(繰出金)	108,643	76,481	0	0	9,302	22,860
	介護保険事業特別会計(繰出金)	202,638	12,313	0	0	55,602	134,723
	後期高齢者医療事業特別会計(繰出金)	46,289	34,716	0	0	3,307	8,266
	小計	357,570	123,510	0	0	68,211	165,849
保健衛生	医療費に係る助成	102,112	45,636	0	0	16,536	39,940
	小計	102,112	45,636	0	0	16,536	39,940
合計		1,436,834	689,517	0	39,011	206,700	501,606

※ 事業は、地方単独事業及び国庫補助負担金事業における社会保障施策に要する経費(雇用労災対策に要する経費は除く。)